

◆日本共産党は、大軍拡・大増税許さず、命と暮らしを守る政治実現に全力を尽くします

休日当番病・医院

2月12日(日)

- ◆内科 うとないキッズクリニック 北栄町 53-8080
- ◆外科 同樹会苦小牧病院 新中野町 36-1221
- ◆歯科 江畑歯科クリニック 表町 33-3999

診療時間：内科・外科=9時～17時、歯科=9時～12時
本紙は、毎週火曜日に編集しますので、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。
ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。



法律相談



親身な相談で定評

しんぶん赤旗読者のための

2月24日(金) 遠藤 正大弁護士

(定員になり次第締め切ります)
日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2-2-6 申込56-5002

日本共産党 民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話56-5002 fax 56-5086
日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>
苦小牧市議団ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>
eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp



野呂一誠後援会長は、「若者が夢をあきらめ、子育ても厳しく、岸田政権は私たちが望む政治と逆行し、怒りが湧いていきます。暮らしづらい世の中であり、今更には、選挙はならないとためであり、選挙はその絶好の機会です。躍進へ

力を尽くしましょう」とあいさつしました。
日本共産党苦小牧後援会の宮崎有広会長(勤医協苦小牧病院名誉院長)は、「気候変動、コロナ対策、核兵器廃絶に対し共産党は政策をもつてやっています。政府のやっていることはなっていない。コロナを5類に移すとしていますが、ウイルスが変化しただけであり、治療は同じであり、医療体制を充実しないと心配です。病院利用が減ったり、閉じこもりも起きてフレイルや認知症の可能性もあり得ます。社会保障への十分な手当が必要」と強調。一人ひとりがつながらない時代だからこそ、困りの人に働きかけていこうと訴えました。

日本共産党苦小牧地区の森本健太青年学生部長は、「北海道の最賃は920円ですが、これでは生活できません。物価は高騰し灯油も買えません。世界で100カ国が生活支援のために消費税を減税しているのに政府は見向きもしません」岸田政権は大軍拡・大増税に前のめりです。福島で避難生活をしている人がまだいるのに、復興基金を軍

統一地方選挙での勝利を期して、日本共産党森本後援会は4日、決起集会を兼ねた事務所開きを行いました。後援会員や支持者ら65人がかけつけました。



「平和憲法を生かす苦小牧連絡会」は3日、双葉三条通(バイパス)交差点山手町側で55回目のスタンディング宣言を行いました。参加者らは「平和憲法を未来につなぐ」と書いた12段に及ぶ横断幕や「いいね日本国憲法」などのプラカードを掲げアピールしました。今年になって初めての行動です。

大軍拡で若者の青春犠牲にしているのか

共産党森本後援会が事務所開き

統一選躍進に決起

「平和憲法を生かす苦小牧連絡会」は3日、双葉三条通(バイパス)交差点山手町側で55回目のスタンディング宣言を行いました。参加者らは「平和憲法を未来につなぐ」と書いた12段に及ぶ横断幕や「いいね日本国憲法」などのプラカードを掲げアピールしました。今年になって初めての行動です。

軍事大国の道を歩ませない 憲法生かす会が宣言

兵器より福祉にお金を

美光九条の会の能勢公事務局長は、「通常国会で岸田首相は専守防衛を放棄し、防衛費を増額すると表明しましたが、これでは軍事大国になってしまいます。日本全体が狙われ、原発が攻撃されたら日本は破滅です。平和外交を発信することこそが日本政府の役割です」強調しました。連絡会の呼びかけ人の勤医



苦小牧地区労連の斉藤秀夫事務局長は、「米海軍のミサイル駆逐艦が昨日出港しました。商工会議所は歓迎し、岩倉博文市長は「抑止力が高まる」と言いましたが、戦争の準備をすることは、戦争になることを歴史が示しています。憲法守れの運動がますます大事になっており、戦前のような道を歩んではなりません」と強く呼びかけました。

苦小牧地区労連の斉藤秀夫事務局長は、「米海軍のミサイル駆逐艦が昨日出港しました。商工会議所は歓迎し、岩倉博文市長は「抑止力が高まる」と言いましたが、戦争の準備をすることは、戦争になることを歴史が示しています。憲法守れの運動がますます大事になっており、戦前のような道を歩んではなりません」と強く呼びかけました。

マイナカード強制になる健康保険証の廃止撤回を 日本共産党

すべての人に大幅な賃上げを

苦小牧春闘共闘が地域アクション 生活守れ

「大幅な賃上げをして、安心して暮らせる社会の実現を」と全道一斉の「春闘！要求実現のためのローカルビッグアクション」に呼応して、苦小牧春闘共闘会議（横山傑代表幹事）苦小牧地区労連議長）は4日朝、市役所前の国道36号沿いで宣伝カーから元気な声を響かせました。

参加した19人の労組員や市民らは、「#今こそ賃上げで日本を元気にしよう！」と大文字で書いた横断幕を掲げ、

通過する車両にアピールしました。

「みなさん、今年の春闘でなんとしても大幅な賃上げを実現しましょう。すべての人が安心して暮らせる社会の実現をめざし、この地域からも国民の声を連ね、政治を動かす、日本の経済構造を変えていきたいと思います」と訴え、横山代表幹事は、「政府と経済界が賃上げの実現に前向きな姿勢を示しているように見えませんが、それだけでは一部の企業だけでしか賃上げは実現しません。中小零細企業なども含めすべての職場で賃上げを実現するためには、アベノミクスで歪められた富裕層にしか恩恵が及ばない日本の経済政策を転換させていく必要があります」と告発しました。

さらに、エネルギーをはじめ、物価の高騰も政府の政策

を変えることで抑えられると指摘。「大企業や富裕層に、所得に応じた適切な課税をすることで、社会保障や教育の負担も軽減できます。子育てや老後の生活への不安も解消し、労働の成果を安心して消費に向けられる社会を実現しましょう」と呼びかけました。スタンディング宣伝終了後、参加者は、苦小牧地区労連作成の「春闘で物価の高騰を跳ね返そう！」のピラと全労連作成の「労働組合をつつて未来を変えよう」のピラを合わせて2000枚携え、市内の各戸配布に取り組みました。

インボイス 実施中止を 日本共産党



2月市議会 16日開会 富岡議員が代表質問

2月定例苦小牧市議会は16日開会し、2023年度予算案など審議します。日本共産党市議団は富岡隆議員が代表質問し、命と平和、物価高から暮らしを守る対策などをたずねます。

- ★ 2月16日 市政方針など
- ★ 2月22、24日 代表質問
- ◆ 2月28日～3月7日 2023年度予算審議
- ◆ 3月8日 常任委員会審議
- ◆ 3月9日 特別委員会審議
- ◆ 3月10日 本会議最終日

ほんの紹介



戦争か、平和かー歴史的岐



志位委員長の二つの赤旗新春インタビューを収録。小曽・赤旗編集局長とジャーナリストの脇正太郎・元朝日新聞政治部長がズバリ聞きます。「岸田政権の大軍拡は許さない」の大運動をつくる力になるパンフレットです。

政治に春をよぶつどい
アベノミクスから優しく強い経済に
講師 **大門 実紀史** さん
◆日本共産党前参議院議員 (入場 300円)
●3月18日(土) 午後2時
●苦小牧市民会館 小ホール
※マスク着用を
主催：政治に春をよぶつどい実行委員会
Tel. 0144-56-5002

会の総決起集会



軍拡を進める岸田政権にノーを訴える(5日・東区)
岩淵友(いわぶち・とも) 日本共産党参議院議員

国会かけある記 いわぶち友です



「岸田政権ノー」の 審判を

岸田自公政権のもとで怒りに震えることばかり続いていきます。荒井総理秘書官が同性婚などについて差別発言を行い更迭となりました。荒井氏は「首相に申し訳ない。迷惑をかけた」と謝罪したそうですが、謝る相手が違うのでは無いでしょうか。そもそもこの問題は岸田首相が衆議院の予算委員会で同性婚について「家族観や価値観、社会が変わってしまう課題」と答弁したことが発端です。荒井氏は「秘書官もみんな反対している」とのべています。これはま

さに岸田首相の問題であり、差別発言をくり返している杉田水脈衆議院議員を政務官にしたことでも岸田首相の姿勢が問われています。差別を許さず、同性婚の法制化や選択的夫婦別姓の実現、ジェンダー平等社会実現へ、みなさんと力を合わせ、一人ひとりが大切にされる政治を、地方政治でも国政でも実現したい。